※令和４年度以降入学生用

学校番号	３０２９

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	(学)近代までの日本史	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	「日本史探究」（実教出版）						
副教材等	新詳日本史（浜島書店）・要点整理ゼミナール日本史（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

歴史を学ぶということは、過去を知るということである。しかし、それはただ単に知るだけでは意味がない。当時の人がなぜそのように行動したのか、なぜそのような組織や制度をつくったのか、歴史的な背景・関連を知ることが大切である。現代の価値観をもって過去のできごとを裁断するのではなく、当時の合理性を把握するのである。そうした見方を持つことは、私たちが「今」を客観的に見ることにつながる。歴史学習において、「疑問の心」や「好奇心」を持つことは非常に大切である。疑問や好奇心を持ったなら、関連する本を読んだり、博物館や史跡の見学をしてほしい。

日々の授業においても疑問の心や好奇心を忘れずにいてほしい。授業中にプリントを完成させるだけでは、ほんとうの学びにはつながらない。まず、しっかりと教師の話を聞く。教師の話を聞いて、大切と感じたり、疑問に思ったことは、アンダーラインを引いたり、欄外に書き留めておこう。疑問に思ったことは質問しよう。毎日の学習事項を時代の流れの中に位置づけることが大切なので、折にふれ、教科書や資料集の関連ページを読み直しストーリーとして把握しよう。そうすることで、また疑問の心や好奇心がわきおこり、歴史学習のモチベーションが高まるであろう。

2　学習の到達目標

日本の近代までの歴史の展開を世界史的視野に立って、政治、経済、社会、文化などの歴史を構成する要素を総合した幅広い見方で把握し、日本の文化や伝統の特色についての認識を深めるとともに、歴史的思考力、国際社会に生きる資質を養う。歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養い、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する理解、他国を尊重することの大切さの自覚などを深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	日本の近代までの歴史についての基本的な知識を身につけ、国際環境や地理的条件と関連づけて理解している。 文字史料や図表などの歴史資料を読み取り、事象の背景や関連性を読み取っている。	日本の近代までの歴史における課題やそれと現在の国内外の諸課題との関連性について多面的・多角的に考察し、公正に判断し、それを適切に表現している。	日本の近代までの歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に学習に取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期末まで	近世の国家・社会の成立	・織豊政権 ・幕藩体制の成立 ・幕府政治の展開 ・経済の発展 ・近世初～中期の文化	a,b:基本的な概念を理解し、知識を身につけている。 c:近世社会の形成過程から課題を多面的・多角的に考察し、自ら意欲的に取り組もうとしている。	考査 課題	考査 課題	課題 レポート 発表
	近世の国家・社会の変容	・幕藩体制の動揺と幕政の改革 ・百姓一揆と近世社会 ・近世文化の成熟	a,b:基本的な概念を理解し、知識を身につけている。 c:幕政・藩政の改革や社会変動の過程から課題を見出し、自ら意欲的に取り組もうとしている。	考査 課題	考査 課題	課題 レポート 発表
後期末まで	開国と近代国家の形成	・貿易の開始と倒幕運動 ・明治維新と文系開化 ・立憲国家への道 ・産業革命と社会の変化 ・近代文化	a,b:基本的な概念を理解し、知識を身につけている。 c:明治維新以降の社会変動について関心を持ち、自ら意欲的に取り組もうとしている。	考査 課題	考査 課題	課題 レポート 発表
	両大戦と日本	・第一次世界大戦 ・政党政治の展開 ・満州事変 ・日中戦争とアジア・太平洋戦争	a,b:基本的な概念を理解し、知識を身につけている。 c:政治や外交方針の変化の過程から課題を見出し、自ら意欲的に取り組もうとしている。	考査 課題	考査 課題	課題 レポート 発表
	戦後～現代のまとめ	・占領と民主改革 ・独立と日米安保体制の形成 ・高度経済成長 ・国際化する「経済大国」	a,b:基本的な概念を理解し、知識を身につけている。 ｃ:占領政策の変化とその後の政治・経済の展開から課題を見出し、自ら意欲的に学ぼうとしている。	考査 課題	考査 課題	課題 レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度